

はじめに

この本を手にとっていただきまして、ありがとうございます。

あなたの魂は、あなたとともに成長し、人生を豊かにしていくことを望んでいます。そして、あなたも魂からの声を聴き、覚醒し、自己実現していくことを決めています。すでにあなたは知っています。今の人生だけが自分の人生のすべてではないことを。生まれる前に宇宙と交わってきた神聖で純粋な契約があることを。

ずっと、ずっと昔から、わたしたちは「魂」という言霊に神秘性や霊性を感じてきたのではないのでしょうか。「魂」という言の葉にご先祖様の愛、祈り、神の領域と結びついている壮大な歴史と時間を感じながら生きています。それは、運命や宿命として実感することや、自然への畏怖の念というものかもしれません。わたしたちは、生まれながらに、神聖な力を「魂」という言葉のエネルギ―から感じられるように設定されていて、命の中に宿しているように思うのです。

わたしにとって「魂」を通して神や宇宙と交信することは過去世からの宿命であり、今世においても心を震わせることでもあります。それこそ、生まれるずっと前に、宇宙と交わしてきた神聖な契約です。でも、それが魂からのラブレターだと気づけるようになるまでには、たくさん時間と学びが必要でした。

わたしは、北海道で4世代続く、霊能・霊媒師の家系に生まれました。母や叔母だけでなく、そばにいる大人は、祈禱や降霊、易、気学などの占いで仕事をしていました。幼少期から、超感覚であり、かなり繊細なため、見えている現実世界と見えていない霊的な世界を同時に生きていました。そのパラレルワールドは、どちらも、リアルであり、体感もあるため、境界が曖昧になってしまいます。

まるで、夢の中でも生きているようなものです。なので、かなり、意識的にいないと身体から自分が抜けてしまうことが多く、他の次元へと移行してしまいます。そのたび、母からずいぶん、遠くにいったのねと言われ、育ちました。

そんな幼少期を過ごしているので、当然ですが、学校や集団生活は馴染むことも慣

れることもなく、いじめや適応障害に悩みました。成人してからも人生の課題は尽きることなく、より深刻さを増していきました。それは、経済的なことはもちろんですが、結婚やパートナーシップ、仕事などあらゆる場面で葛藤を抱えながら、生きてきました。このような経験が糧となり、ますます、靈的に深いところとつながっていきました。それと同時に、もっとアカデミックに魂の謎について触れていきたいという想いに突き動かされていきました。

そのころは心や宗教、オカルトなどなんでもかんでも情報を貪欲に取り入れていました。

さんざん、迷走し、人の心とは何かという心理学の世界に辿り着きました。独学で心の探求をしつつ、心理療法やカウンセリング、コーチングを学び、資格取得してきました。

そして、心の専門家として独立し、約25年間、潜在意識やオーラ・過去世などのスピリチュアル的な分野と心理療法の分野を融合したセミナーや個人セッションを年間400件ほど行ってきました。今もなお、魂の謎は尽きることなくわたしの探究心を

刺激しています。

それはわたしだけでなく、この本を手にしたみなさんにとっても魂は特別な存在であるはずです。魂という言葉からあなたはどんな世界を感じ、心が震えるのでしょうか。亡くなった大切な人ですか。

ご先祖様や守護霊様でしょうか。

神様や精霊。

天使やアセンションマスターでしょうか。

過去世やソウルメイト、アカシックレコードですか。

はたまた、シリウスやプレアデスからのメッセージですか。わたしにとってはこれらすべてが魂です。それだけでなく、魂というゲートを通じて宇宙の真理へとつながっていきます。魂はあなたの内側の中心で叫んでいます。さあ、この本を通じてあなたの魂が進化し、魂の自己実現への旅を始めましょう。魂からのラブレターをたくさん受け取っていただくさいね。

この本を読み終えた後、

I love my soul.

と心の中で叫ぶあなたがいるはずです。